受信 '25.9.30 全国港湾

# 死亡災害速報

令和７年９月29日

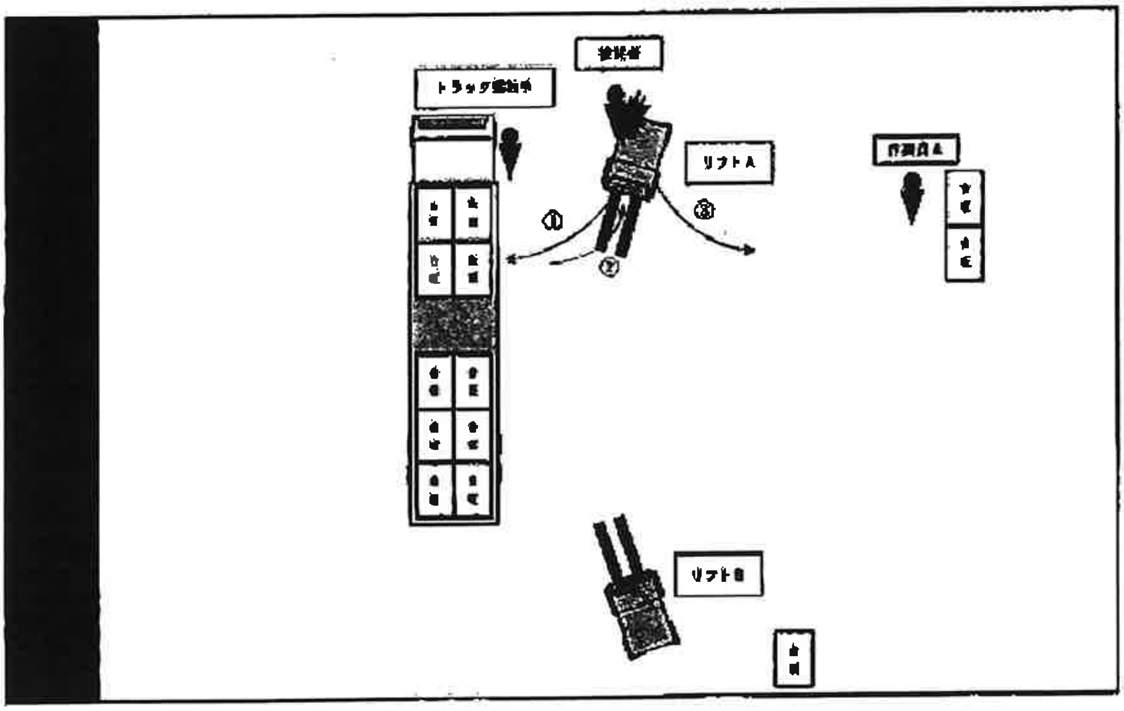
令和７年－５

港湾貨物運送事業労働災害防止協会

| | | | |
|---|---|---|---|
| 港　名 | 苫小牧港 | 業　種 | 港湾荷役業 |
| 事業場の名称 | ―――――――――― | 労働者数 | 48人 |
| 事業場の所在地 | 北海道苫小牧市 | | |
| 雇用形態 | 常 用 | | |

| 被災労働者氏名 | 性 別 | 年 齢 | 職　種 | 被災の程度 |
|---|---|---|---|---|
| ―――――― | 男 | ３３歳 | 作業員 | 死　亡 |

| | |
|---|---|
| 発生年月日時刻 | 令和７年９月２６日（金）午後６時４５分頃 |
| 発 生 場 所 | 苫小牧港西地区中央北ふ頭２号荷捌き地（北海道苫小牧市晴海町） |
| 発生状況 | 1　災害発生当日、午前８時30分より、中央北ふ頭２号岸壁接岸本船から合板揚げ作業が行われており、被災者は、沿岸玉掛け作業に従事していた。<br>2　午前中、荷揚げした合板は、フォークリフト（16トン）２台（A・B）を使用し、北ふ頭２号荷捌き地に仮置きをしていた。<br>3　午後１時、フォークリフト２台（A・B）によりトラックへの合板の積み込み作業を開始した。<br>4　午後２時、被災者は、他の作業員と交代してから、事務所に戻り、事務作業を行った。<br>5　午後５時30分、被災者は、トラック運転者に対し、作業終了の連絡と認票を手渡すため、北ふ頭２号荷捌き地に到着したが、まだ作業が終わっていないため、待機していた。<br>6　午後６時45分、フォークリフトAは、仮置きしていた合板を２段で抱え、トラック前方２列目の助手席側に２段を置き、上段の合板を運転席側に積み込んだ。フォークリフトAは、続けて、仮置きしてある合板を積み込むため、右後方にバックした際、被災者に接触した。<br>7　午後６時56分、救急車が到着。午後６時57分、被災者の死亡が確認された。 |
| 原因 | 詳細について調査中であるが、被災者は、トラック運転者に認票を渡し終えてから、バックするフォークリフトAの死角となる部分を歩行していたものと推測される。 |
| 対策 | |
| | 発信：北海道総支部 中村　／　受付：佐藤 |

| （参考）死亡者数 | | 9月発生分 | 令和７年累計 | 前年同期累計 |
|---|---|---|---|---|
| | | ２件２人 | ５件５人 | ２件２人 |

（災害発生現場付近の略図）